

平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	被爆体験者精神影響等調査研究委託費		担当部局庁	健康局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成14年度		担当課室	総務課指導調査室		総務課指導調査室 稲葉 和男		
会計区分	一般会計		施策名	IV-3-3 原子爆弾被爆者等を援護する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	「被爆体験者精神影響等調査研究事業の適正な実施について」				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	当委託費は、被爆体験による精神的要因に基づく健康影響に関連する特定の精神疾患を有する方を対象に、精神疾患(合併症含む)の治療等に係る医療費の支給を行うこと等により、その症状の改善、寛解及び治癒を図ることを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	被爆体験者精神影響等調査研究委託費 委託費:長崎県、長崎市 対象者:第二種健康診断受診者証の交付を受けた方で、現在、長崎県内に居住されている方 事業:健康教育の実施、精神疾患に関する診断、精神疾患の合併症に関する診断、被爆体験者精神医療受給者証の交付に関する事務、医療費の支給							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算	1,061	1,083	1,014	1,001	982	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	1,061	1,083	1,014	1,001	982	
		執行額	1,010	965	974			
	執行率(%)	95.2%	89.1%	96.1%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)	
	当該事業は、精神疾患に関する診断、精神疾患の合併症に関する診断、医療費の支給等に係るものであるため、事業の実施の成果として数値で定量的に指標を示せるものではない。		成果実績	-	-	-	-	
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	第二種健康診断受診者証交付者		活動実績 (当初見込み)	人	8,049	7,893	7,673	-
					-	(8,540)	(8,350)	(8,143)
単位当たりコスト	-(円/)		算出根拠	当該事業は、健康教育の実施、精神疾患に関する診断、精神疾患の合併症に関する診断、被爆体験者精神医療受給者証の交付に関する事務、医療費の支給に係るものであり、単位あたりのコストを算出することは困難である。				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	委託費	1,001	982	対象者の減のため				
	計	1,001	982					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	事業目的(被爆体験による精神的要因に基づく健康影響に関連する特定の精神疾患を有する方を対象に、その症状の改善、寛解及び治癒を図ること)を考慮すると、重要性の観点から優先度の高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	目的(被爆体験による精神的要因に基づく健康影響に関連する特定の精神疾患を有する方を対象に、精神疾患(合併症含む)の治療等に係る医療費の支給を行うこと等により、その症状の改善、寛解及び治癒を図ること)を考慮すると、国が実施すべき事業である。
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	当該事業を実施する上で、必要な経費(健康教育の実施、精神疾患に関する診断、精神疾患の合併症に関する診断、被爆体験者精神医療受給者証の交付に関する事務、医療費の支給)に限定されている。
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	当該事業を実施する上で、必要な経費(健康教育の実施、精神疾患に関する診断、精神疾患の合併症に関する診断、被爆体験者精神医療受給者証の交付に関する事務、医療費の支給)に限定されている。
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	過去の実績を勘案すると、当初見込みに対しおよそ9割ほどの達成率となっている。
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	症状の改善、寛解及び治癒を図ることに活用されている。
点検結果	平成24年度予算については、医療費の執行状況等を踏まえ、対前年度98.7%(13百万円減)の規模に見直しを図った。		
	予算監視・効率化チームの所見		
一部改善	被爆体験者精神影響等調査研究委託費については、恒常的に多額の不用が生じているわけではないが、執行実態を精査のうえ、必要な見直しを行うこと。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	被爆体験者精神影響等調査研究委託費について、事業実績を踏まえ対象者数の見直しにより削減(対前年度△19千円)を図ったところである。		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	181	平成23年行政事業レビュー	158

厚生労働省
974百万円

委託契約に基づき、事業に
要する経費を交付。

【委託】

A 長崎市、長崎県(2県市) 974百万円

委託契約に基づき事業を実施。医療の実
施について、医療機関等へ委託。

【随意契約】

B 長崎県国民健康保険団体連合会等(2
機関)
738百万円

診療報酬の審査及び支払を実施。

【随意契約】

C (株)ニチイ学館等(2機関)
6.3百万円

レセプトの点検を実施。

【随意契約】

D 医療機関(20機関)
24百万円

要医療性の診断実施。

【支払】

E 医療機関(2,770機関)
715百万円

被爆体験者精神医療受給者証所持者
に対する医療の実施。

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位:百万円)

費目・使途 （「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載）	A.長崎市			E.A病院		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	扶助費	各医療機関に対する医療費扶助費	715	扶助費	医療扶助費	23
	委託費	医療費審査支払事務委託料等(長崎県国民健康保険団体連合会、長崎県社会保険診療報酬支払基金、(株)ニチイ学館、長崎市医師会)	54			
	役務費	調査書類作成費等	21			
	人件費	申請受付事務やその他の事務補助等に係る経費	9			
	需用費	消耗品費等	4			
	報酬	受付・相談員等の専門員に係る経費	4			
	報償費	審査会等の委員に対する諸謝金	6			
	その他	賃借料、共済費等	3			
計		816	計		23	
	B.長崎県国民健康保険団体連合会(長崎市)			F.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	扶助費	各医療機関に対する医療費扶助費	648			
	事務費	診療報酬明細書の審査及び支払事務に対する経費	21			
	計		669	計		0
	C.(株)ニチイ学館(長崎市)			G.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	事務費	診療報酬明細書の写しのチェック等に関する経費	6.1			
	計		6	計		0
	D.社団法人 長崎市医師会(長崎市)			H.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	診療費	要医療性の診断実施に係る経費	18			
	計		18	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	長崎市	委託契約に基づき事業を実施。医療の実施について、医療機関等へ委託	816	随意契約	
2	長崎県	委託契約に基づき事業を実施。医療の実施について、医療機関等へ委託	155	随意契約	

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	長崎県国民健康保険団体連合会	診療報酬の審査及び支払の実施	669	随意契約	
2	長崎県社会保険診療報酬支払基金	診療報酬の審査及び支払の実施	69	随意契約	

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ニチイ学館	レセプトの点検	6.1	2	
2	(社)長崎市医師会	レセプトの点検	0.2	随意契約	

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)長崎市医師会	要医療性の診断実施	18	随意契約	
2	(財)長崎原子爆弾被爆者対策協議会	要医療性の診断実施	1.7	随意契約	
3	A クリニック	要医療性の診断実施	0.6	随意契約	
4	A 病院	要医療性の診断実施	0.2	随意契約	
5	B 病院	要医療性の診断実施	0.2	随意契約	
6	C 病院	要医療性の診断実施	0.2	随意契約	
7	D 病院	要医療性の診断実施	0.2	随意契約	
8	E 病院	要医療性の診断実施	0.1	随意契約	
9	B クリニック	要医療性の診断実施	0.09	随意契約	
10	F 病院	要医療性の診断実施	0.06	随意契約	

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	A 病院	医療の実施	23		
2	B 病院	医療の実施	22		
3	C 病院	医療の実施	17		
4	D 病院	医療の実施	17		
5	E 病院	医療の実施	12		
6	F 病院	医療の実施	10		
7	G 病院	医療の実施	10		
8	H 病院	医療の実施	10		
9	I 病院	医療の実施	8		
10	J 病院	医療の実施	8		